

No	テーマ	学修到達目標	内容	課題
第1講	現代の教育の特徴を考える	現代の教育の特徴を、観点を自分で観点を定めて整理することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 現代の教育の特徴を付箋紙に書きだす。 それらを眺め、観点を定める。 観点を基に、現代の教育の特徴を整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の教育課題を書き出し、自分で観点を定めて整理してください。
第2講	現代の社会と現代の教育の現状を考える	現代社会の特徴、在り方を見つめるを通して、現代の教育の現状を理解し、説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会の特徴を考える。 現代社会の在り方と教育との関係を考える。 教育の現状を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の社会の中での教育の在り方について、自分の考えを述べてください。
第3講	これからの社会と教育について考える。		<ul style="list-style-type: none"> 問題解決能力の向上について考える。 コミュニケーション能力の強化について考える。 デジタルリテラシーの向上について考える。 持続可能な社会への理解をしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> これからの社会の中の教育の在り方について自分の考えを述べてください。
第4講	OECD ラーニングコンパスの考え方を学ぶ	OECD ラーニングコンパスが求める Well-being とは何かを、ラーニングコンパスの中で重視されている考え方を整理して、述べるることができる。	<ul style="list-style-type: none"> OECD ラーニングコンパスについて知る。 自己を理解し向上させる力について考える。 他者と協力して成果を上げる力について考える。 知識やスキルを駆使して学び続ける力について考える。 感情をコントロールしバランスを保つ力について考える。 テクノロジーを活用する力について考える。 環境や社会に配慮した行動をとる力について考える。 Well-being について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> Well-being となるために、どのような学び方を実践していきたいと考えますか。実践を創造してください。
第5講	教育課程について考える	教育課程とは何かを、自分の言葉で説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 教育課程の広義・狭義の意味を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育課程とはどのようなものであるか、自分の言葉で説明してください。
第6講	カリキュラムについて考える	カリキュラムとは何かを、自分の言葉で説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> カリキュラムの構成要素について学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> カリキュラムの構成要素とそれらの関係性を説明してください。
第7講	カリキュラムの歴史を学ぶ	カリキュラムに関する歴史的変遷について論述することができる。	<ul style="list-style-type: none"> カリキュラム開発に関する国際セミナーについて学ぶ。 この報告書を参考にカリキュラムへの理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 開発における課題とは何か追究し、説明せしてください。 カリキュラム開発には教師の力量が問われる。その関係性と問われる力量について考察して、述べてください。

第8講	カリキュラム開発について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> カリキュラムの3つのジレンマとは何かについて論述することができる。 カリキュラムの構成の基準とは何かについて論述することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> カリキュラム開発に際しては、「開発のレベル」、「カリキュラムのバランス」、「カリキュラムの評価」のジレンマについて考える。 それらの意味はどのようなことであるのか追究し、カリキュラム開発とその構成に関して理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> カリキュラム開発において教育目標を吟味すること、学校教育の役割とは何かを考察し、説明してください。 カリキュラム開発の内容構成の基準に留意し、実際に学校のカリキュラムを想定し開発してください。
第9講	カリキュラム開発における教授・学習過程と評価について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> 「顕在的カリキュラム」と「潜在的カリキュラム」とは何かについて論述することができる。 「教育工学的アプローチ」と「羅生門的アプローチ」の考えを論述することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> カリキュラム開発の問題点とその改善について考える。 現実の教授・学習過程に即したカリキュラム開発の具体的な方法を追究し、理解を深める。 さらにカリキュラムの広義の概念の理解、「顕在的カリキュラム」と「潜在的カリキュラム」への理解、カリキュラム開発における2つのアプローチである「教育工学的アプローチ」と「羅生門的アプローチ」の考えを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「顕在的カリキュラム」と「潜在的カリキュラム」とは何かについて論述することができる。 「教育工学的アプローチ」と「羅生門的アプローチ」の考えを論述することができる。
第10講	カリキュラム開発と推進体制について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> 近年の教育関連法令の改正について、そのポイントを論述することができる。 知識基盤社会におけるカリキュラムとして重要なことは何かに関して自分の考えを論述することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> カリキュラム開発に関する具体的な推進体制に関して、歴史的変遷や今後の方向性を考えていく。 特に21世紀の現在、「知識基盤社会」へと大きく社会が変化したこと、教育基本法や学校教育法の改正、それら教育関連法令の改正にともなう学習指導要領の改訂など、教育界において大きな変革がもたらされている。そのことへの理解も深めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> カリキュラムを推進していく体制として必要なこと・組織とはどのようなものかについて自分の考えを述べてください。 カリキュラム開発とその推進における教師の役割を考察し、述べてください。
第11講	木田宏教育資料から現代のカリキュラムを考える	<ul style="list-style-type: none"> 戦後の教育制度の成立経緯、ポイントを論述することができる。 今後のカリキュラムの在り方に関して自分の考えを論述することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> カリキュラムを考えるにあたり、これまでの経緯を把握する。 木田宏氏（戦後の教科書制度、教育委員会制度等の改革を担当された先生）の教育資料からこれまでの経緯を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 戦後の教科書制度とはどのようなものかを考察し、考えを整理して述べてください。 新しい時代に即した教科書制度を考察し、自分の考えを述べてください。
第12講	学習観について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> 学習観とその変遷を理解して、どのような変遷があり、現在の学習観に変革をしたかを自分の言葉で説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 行動主義的学習論について学ぶ。 認知主義的学習論について学ぶ。 社会主義的学習論について学ぶ。 社会校瀬主義的学習論について学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習観とその変遷について整理して述べてください。 現在の学習観とはどのようなものであるか、自分の言葉で説明してください。
第13講	カリキュラムの課題について考える	<ul style="list-style-type: none"> 現代のカリキュラム開発の課題について、根拠をもって自分の考えを述べることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代のカリキュラムの特徴を考える。 学習観との関係性を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代のカリキュラム開発の課題について、根拠をもって自分の考えを述べる。
第14講	カリキュラムマネジメントについて考える	<ul style="list-style-type: none"> カリキュラムマネジメントとは、どのような考え方であるか説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> カリキュラムマネジメントについて考える。 	<ul style="list-style-type: none"> カリキュラムマネジメントとは、どのような考え方であるか説明できる。
第15講	これからの教育とカリキュラムに	<ul style="list-style-type: none"> これからの教育の方向性とそれに伴うカリ 	<ul style="list-style-type: none"> これからの教育について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> これからの教育の方向性とそれに伴

	ついて考える	キュラムについて、自分の考えを整理して、述べることができる。	・学びのためのカリキュラムの在り方について考える。	うカリキュラムについて、自分の考えを整理して、述べることができる
--	--------	--------------------------------	---------------------------	----------------------------------